

環境に関する県民意識調査

日頃県の環境行政の推進につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、宮城県では、平成28年3月に「宮城県環境基本計画」を策定し、「復興を契機とした新しい宮城の環境の創造」及び「豊かで健やかな環境を未来につなぐ」の視点から、環境の将来像を実現するための政策を展開しているところですが、現行の環境基本計画の期間は令和2年度までとなっているため、県では新たな「宮城県環境基本計画」の策定を進めています。

この調査は、県の環境の状況や県が行う取組について、県民の皆様の満足度・重視度、優先すべきと思う取組や県の環境の将来像などをお聞きするものです。回答いただいた調査結果は、宮城県の新しい環境基本計画の策定や、その他の環境施策の基礎資料として活用させていただきます。

なお、調査は無記名とし、かつ、調査結果は統計的に処理するとともに、調査目的以外には利用いたしませんので、皆様の率直なご意見を記入くださいますようお願いいたします。

お忙しいところお手数をお掛けいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和元年8月

県民の皆様へ

知事のサイン

◆ 調査対象者

県内にお住まいの18歳以上の方2,000人を住民基本台帳から無作為に抽出させていただきました。

◆ 調査回答の方法

調査をお願いしたご本人（封筒の宛名となっている方）がお答えください。回答は、令和元年8月1日現在でお願いいたします。

(1) 郵送回答の場合

お送りした調査票に、濃い鉛筆、ボールペンなどでご記入ください。記入した内容を訂正する場合は、方法は問いませんが、訂正後の回答がはっきり分かるようにしてください。
 ただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、8月●●日（●）までに、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。封筒に住所・氏名等の個人情報を書かないでください。

(2) WEB回答の場合

右横のQRコードからアクセスしてご回答ください。インターネットにより回答いただいた場合、お送りした調査票を返送する必要はありません。8月●●日（●）までに、回答を完了してください。

QR
コード

◆ 調査結果について

調査の結果は、令和元年11月頃に、県のホームページ（<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/>）や県政情報センター、各地方振興事務所及び各地域事務所の県政情報コーナー（仙台地方振興事務所は除きます。）等でお知らせします。

調査に関するお問合せは、こちらまでお願いします

◆ 調査主体

宮城県 環境生活部 環境政策課 環境計画推進班

住 所：〒980-8570

宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1

電 話：022-211-2663

F A X：022-211-2669

担 当：野村、鈴木

e-mail：kankyop@pref.miyagi.lg.jp

◆ 調査・集計先

日本データサービス株式会社

住 所：〒065-0016

北海道札幌市東区北16条東19丁目1-14

電 話：011-780-1121

F A X：011-780-1118

担 当：風間、中村

e-mail：h-kazama@ndsinc.co.jp

環境に関する県民意識調査

令和元年8月1日現在でご回答ください。

【回答していただく方に関することについて伺います。】

F-1 あなたの性別について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

F-2 あなたの年齢（年代）について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|----------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代代 | 7. 70代以上 |
|--------|--------|--------|--------|--------|---------|----------|

F-3 あなたが現在お住まいの市町村名をご記入ください。

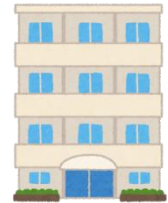
仙台市にお住まいの方は、区名もご記入ください。

市町村名		区名 (仙台市のみ)	
------	--	---------------	--

F-4 あなたは現在住んでいる地域に何年ほどお住まいですか。

お住まいの年数をご記入ください。

居住年数	
------	--



F-5 あなたの職業（代表的なもの）について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|------------------|------------------|---------------|-------|--------|--------|
| 1. 農業 | 2. 林業 | 3. 漁業 | 4. 鉱業 | 5. 建設業 | 6. 製造業 |
| 7. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 8. 運輸・通信業 | 9. 卸売・小売業、飲食店 | | | |
| 10. 金融・保険業 | 11. 不動産業 | 12. サービス業 | | | |
| 13. 公務 | 14. その他（ _____ ） | | | | |

F-6 あなたの家族構成について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------------|-------------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦二世帯 | 3. 夫婦と子供の世帯 |
| 4. 三世帯同居 | 5. その他（ _____ ） | |

F-7 あなたは地域の人と、普段どのようなお付き合いをしていますか。

あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 親しく話をする人が多くいる | 2. 親しく話をする人が少しいる |
| 3. あいさつ程度はする | 4. 顔を知っている人はいるが、あいさつまではしない |
| 5. 顔を知っている人はいない | |

【以下から設問への回答をお願いいたします】

Q1-1 お住まいの地域の環境に関する各分野について、あなたはどのように評価していますか。
 (「満足度」、「重要度」それぞれの、あてはまる**5段階の項目の一つ**に○をつけてください)



項目		現状の「満足度」					今後の「重要度」				
		不満	やや不満	普通	やや満足	満足	重要でない	あまり重要でない	普通	やや重要である	重要である
※「満足度」：各項目に関して「よくできている」「恵まれている」とお考えの場合、高く評価してください。 ※「重要度」：各項目があなたの暮らしや宮城県全体にとって「大事なこと」とお考えの場合、高く評価してください。											
記入例→		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
地球 温暖化	1 地球温暖化防止のための対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 気候変動・異常気象の対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
エネ ルギー	3 省エネルギーの推進・省エネ設備導入状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4 再生可能エネルギーの活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5 次世代エネルギー（水素など）の活用に向けた取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
資源 循環	6 3Rの取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	7 廃棄物の適正な処理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	8 環境負荷にやさしい製品などの調達	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
自然 環境	9 水辺環境の保全・再生	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	10 森林や里山の保全・再生	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	11 農地の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	12 自然環境資源の有効活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生物 多様性	13 生物多様性の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	14 有害鳥獣等への対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生活 環境	15 大気環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	16 水環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	17 土壌・地盤の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	18 騒音・振動の防止	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	19 悪臭の防止	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	20 有害化学物質対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	21 放射性物質への対応	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	22 景観、まちの潤いの保全及び形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	23 環境にやさしく、健康で持続可能な暮らし方への転換	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
教育・ 情報等	24 環境に関する教育や、情報の入手しやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	25 持続可能な環境技術、経済システム	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	26 都市と農山漁村の連携	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

Q2-1 あなたは、『宮城県環境基本計画』をご存知ですか。

あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 知っている | 2. 計画の内容をある程度知っている |
| 3. 計画は知っているが、内容はあまり知らない | 4. 全く知らない |

Q3-1 あなたは、10年前と比べて宮城県の環境（緑の豊かさや空気、水のきれいさなどの自然環境のほか、騒音やごみの問題など）がどう変わったと感じますか。

あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|--------------|-----------------|
| 1. 良くなっている | 2. やや良くなっている | 3. 変わらない |
| 4. やや悪化している | 5. 悪化している | 6. その他（ _____ ） |

Q3-2 Q3-1で、「1.良くなっている」又は「2.やや良くなっている」とお答えした方にお聞きます。

どのように環境が好くなっていると思われますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------|----------------|---------------|
| 1. 緑が増えた | 2. 自然の生き物が増えた | 3. 空気がきれいになった |
| 4. 川や湖、海がきれいになった | 5. 騒音が少なくなった | |
| 6. ごみの散乱が少なくなった | 7. 自然景観が保たれている | |
| 8. その他自由意見（ _____ ） | | |

Q3-3 Q3-1で、「4.やや悪化している」又は「5.悪化している」とお答えした方にお聞きます。

どのように環境が悪化していると思われますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------|---------------|-------------|
| 1. 緑が減った | 2. 自然の生き物が減った | 3. 空気が汚くなった |
| 4. 川や湖、海が汚くなった | 5. 騒音が増えた | |
| 6. ごみの散乱が増えた | 7. 自然景観が減った | |
| 8. その他自由意見（ _____ ） | | |

Q4-1 以下のさまざまな社会問題の中で、あなたが特に興味を持っているものはどれですか。

あてはまるもの三つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|---------------------------|----------------|
| 1. 貧困の問題 | 2. 食糧難・飢餓の問題 | 3. 健康・福祉の問題 |
| 4. 教育の問題 | 5. 男女平等に関する問題 | 6. 衛生環境の問題 |
| 7. クリーンエネルギーの問題 | 8. 経済成長・働き方の問題 | 9. 産業・技術の問題 |
| 10. 差別の問題 | 11. まちづくりの問題 | 12. 資源や廃棄物の問題 |
| 13. 気候変動に対する問題 | 14. 海洋資源に関する問題 | 15. 陸上資源に関する問題 |
| 16. 平和に関する問題 | 17. 官民協同（パートナーシップ等）に関する問題 | |

Q4-2 以下のさまざまな環境問題の中で、あなたが特に興味を持っているものはどれですか。

あてはまるもの二つに○をつけてください。

- | | | |
|----------------------------|----------------|-----------------|
| 1. 地球温暖化に関する問題 | 2. エネルギーに関する問題 | 3. 資源や廃棄物に関する問題 |
| 4. 自然環境に関する問題 | 5. 生物多様性に関する問題 | 6. 生活環境に関する問題 |
| 7. 環境教育・活動や環境情報の発信などに関する問題 | | |
| 8. その他自由意見（ _____ ） | | |

Q4-3 10年前と比べると、あなたの環境に対する意識と行動はどのように変わりましたか。

あてはまるもの一つに○をつけてください。

1. 以前から環境を守ろうという意識が高く、環境に良いことを行っている
2. 環境を守ろうという意識が高まり、環境に良いことを率先して行うようになった
3. 環境を守ろうという意識がやや芽生え、以前よりも環境に良いことを行うようになった
4. 環境を守らなくてはと思うが、行動には結びついていない
5. 環境にまで気を配ることができる状態にない

Q4-4 あなたは普段、以下のような環境への配慮行動をどの程度行っていますか。

各項目1～6のうち、あてはまるもの一つに○をつけてください。



区分	環境配慮行動	いつも 実行	おおむね 実行	たまに 実行	ほとんど しない	しない	該当 しない
地球温暖化	1. マイカーよりも公共交通機関を利用する	1	2	3	4	5	6
	2. 自家用車で必要以外はアイドリング（エンジンのかけっぱなし）をしない	1	2	3	4	5	6
エネルギー	3. 電気の省エネ行動（電灯をつけっぱなしにしない、使わない家電の主電源を切るなど）を行っている	1	2	3	4	5	6
	4. 意識して省エネ製品を購入している	1	2	3	4	5	6
資源循環	5. ごみは指定された日に出している	1	2	3	4	5	6
	6. ごみは分別してリサイクルに協力する	1	2	3	4	5	6
	7. 生ごみはたい肥化するなど自家処理する	1	2	3	4	5	6
	8. 不要品をバザー、フリーマーケット等で再利用・リサイクルに回している	1	2	3	4	5	6
	9. 買い物の時に環境にやさしい商品を選ぶ	1	2	3	4	5	6
	10. 使い捨て商品はなるべく買わないようにしている	1	2	3	4	5	6
自然環境	11. 買い物の時にマイバックを持参する	1	2	3	4	5	6
	12. 余暇には自然とふれあうように心がける	1	2	3	4	5	6
生活環境	13. 風呂の残り湯を洗濯や掃除に使う	1	2	3	4	5	6
	14. 調理油や生ごみなどを排水口に流さない	1	2	3	4	5	6
	15. 食器洗い・洗濯の際、洗剤の量や質に気を付ける	1	2	3	4	5	6
	16. 外出先では自分で出したごみで汚さないようにしている	1	2	3	4	5	6
	17. 庭やベランダに花や木を植える	1	2	3	4	5	6
教育・情報等	18. 地域の環境保全・保護活動に参加している（清掃や緑化、動物保護など）	1	2	3	4	5	6
	19. 民間団体の環境保全活動に参加している（会社で活動している場合も含みます）	1	2	3	4	5	6
	20. 行政やNPO/NGOなどに対し環境保護のためのお金や物品の寄付をしている	1	2	3	4	5	6

選択肢説明：「いつも実行」：毎回行う

「たまに実行」：普段はしないが、時々行う

「しない」：やらない、事情によりできない

「おおむね実行」：ほぼ毎回しているが、事情によりできないときもある

「ほとんどしない」：めったにしない

「該当しない」：質問の前提条件にあてはまらない

Q5-1 環境問題に関する知識や環境配慮のための方法など環境に関する情報について、どのようなところから入手していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 新聞・雑誌から
2. テレビ・ラジオから
3. インターネットから
4. 家族や友人・知人から
5. 勤務先・取引先から
6. スーパーマーケットなど地域のお店から
7. 企業・自治体・環境保護団体等の広報誌、パンフレットなど
8. 展示会、講演会、セミナー、シンポジウムなど
9. P T A・自治会などの地域の活動から
10. ボランティアなどあなたが参加している社会活動を通じて

Q5-2 環境問題に関する情報について、情報が足りない（情報の量や正確さなど）と思うものはなんですか。足りないものすべてに○をつけてください。

1. ご自分の地域の環境の情報
2. 地球環境問題の情報
3. 環境問題が生活に及ぼす影響
4. 日常生活が環境に及ぼす影響
5. 開発事業が周辺環境に及ぼす影響
6. 環境問題に対する国や地方公共団体の政策
7. 企業の環境保全の取組や環境負荷に関する情報
8. 世界的な環境保全の動き
9. 暮らしの中での環境保全のための工夫や行動
10. 購入する製品・サービスの環境負荷に関する情報
11. 環境問題に困った場合の相談窓口に関する情報
12. ごみの処理方法などに関する情報
13. 環境保護団体の情報
14. 展示会・講演会・セミナーなどの案内
15. 自然とふれあうための施設やイベントについての情報

Q6-1 一人ひとりが自主的に環境配慮の取組を進めていくためには、行政のどのような支援があればよいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--------------------|
| 1. 学校教育における環境教育 | 2. 社会人に対する環境教育 |
| 3. 環境分野に関する人材育成 | 4. 環境情報の整備・提供 |
| 5. 環境配慮の取組方法について行動指針などによる情報提供 | 6. 取組の成功事例の紹介 |
| 7. 優良取組への表彰制度の充実 | 8. 優良事業者の評価制度の充実 |
| 9. 県民、企業、N P O / N G O、行政のパートナーシップのためのネットワークづくり | |
| 10. エコマークなど環境ラベルの普及・情報提供 | 11. 環境保全活動への助成 |
| 12. 自然エネルギー導入への助成 | |
| 13. 環境性能の高い自動車（エコカー）購入への助成 | 14. 環境保全活動への税の軽減措置 |

Q7-1 宮城県では、令和3年度から始まる新しい環境基本計画を策定することとしています。
将来の宮城県の環境はどのようにあるべきだとお考えですか。**優先順位3位まで**に○をつけてください。

1. もっと地球温暖化対策への取組が進んでいるべき
2. もっとエネルギー問題への取組（再エネ導入など）が進んでいるべき
3. もっと資源循環（3Rなど）への取組が進んでいるべき
4. もっと自然環境保全への取組が進んでいるべき
5. もっと生物多様性保全への取組が進んでいるべき
6. もっと身の回りの生活環境改善に関する取組が進んでいるべき
7. もっと環境教育・活動や環境情報の発信などに関する取組が進んでいるべき
8. その他（ _____ ）

上記を選んだ理由等がありましたら、その理由をご記入ください。

[_____]

Q7-2 Q7-1でお答えになったような環境の将来像を実現し、環境を保全し、さらに良くしていくためには、
社会はどうあるべきだとお考えですか。
一番重要だと思われるもの一つに○をつけてください。

1. 早急にしっかりと規制を行う社会
2. すぐには規制を行わず、社会状況等を見て、段階的に規制を行う社会
3. 環境負荷の高い行為を行う場合、当事者に何らかの負担をってもらう社会
4. 県全体（県民・事業者）で、皆で広く環境配慮行動をする社会
5. その他（ _____ ）

その他環境問題に関する、ご意見、ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

[_____]

エコむすび丸の画像
挿入予定

以上でアンケート調査は終わりです。ご協力いただきありがとうございました。
郵送でご回答の場合は、記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、**8月●●日(●)**までに投函してください。
(氏名を記入していただく必要はありません)